



## 目次

女性部のページ……………	2～4	中春別中学校卒業式……………	9
みらい塾受講生の紹介……………	5	営農対策情報……………	10
みらい塾受講生レポート紹介	6～7	農業者年金のご案内……………	12
中春別小学校卒業式……………	8	3地区酪農振興会合同講習会…	16

中春別小学校卒業証書授与式が執り行われ、18人の生徒が卒業されました。





# 部員間の交流と スキルアップを目指して

## 中春別農協女性部 通常総会

農業者団地センタートレーニング室にて、第40回中春別農協女性部通常総会が3月10日(月)開かれました。

第40回 中春別農協女性部通常総会



女性部では加入者を募集しています。同じ酪農という仕事をもつ女性として、交流・意見交換できる仲間を女性部を通し見つけていただければと考えています。

小さいお子様連れでも気軽に参加できるフレッシュミセス部会、お仕事は引退し、お話を楽しんだり、興味のあるところへ視察に行きたいという方に木の美部会、お菓子づくりや手芸を楽しみたい方には趣味の会、お花に興味

### 女性部へ入って一緒に活動しませんか

がある方に園芸グループと、女性部の中には2つの部会と2つのグループに分かれた活動も行っております。

やりたいことがある方、息抜きしたい方、新しい仲間がほしい方、自分にとって必要だと感じた行事に参加していただき、充実した日々を過ごしていただくことを望んでおります。

加入に関する詳細は農協女性部事務局へお気軽にご連絡ください。

平成25年度事業報告・収支決算、平成26年度事業計画(案)・収支予算(案)、会費賦課徴収、平成26年度活動方針などが可決承認されたほか、役員改選における新役員の選出が行われました。

26年度事業では、引き続き自己スキルアップや部員間の交流が出来る場の提供、また、農協と女性部連携をとり懇談会や勉強会などを行い、女性の視点で農業経営に参画していきたいと考えております。

新役員は次の通りです。

- 部長 齋藤 道子
- 副部長 佐藤 清美
- 浮川 優子

- 理事 永野真佐子
- 望月 千恵
- 上神佳代子
- 木原 幸恵
- 南澤 順子
- 監事



新役員の皆さん



# 花の香りに包まれながら 押し花シールが完成しました

女性部・押し花シールづくり



部員皆さんで、にぎやかに押し花シールづくりを楽しみました



細かい作業に取り組みます



3月19日(水)、農協女性部(部長齋藤道子)では押し花シール作りを行いました。部員の阿部郁子さんに押し花を提供していただき、押し花からするいい香りにつつまれ、たくさんの押し花シールができあがりました。

J A中春別ボランティア組織をよかぜからJ A中春別地区内の70歳以上の方を対象に送られますお誕生日はがきに使用され、毎年、届いたお年寄りからの「ありがとうございます」の声をいただいております。

## 地区内の生乳を使って 検査キットで実施しました

生乳抗生物質検査キット説明会



抗生物質事故を未然に防ぐためキットは5分ほどの時間で検査できます



取扱いを説明する山下職員

参加されたのは農協女性部員を含む19人。講師のJ A中春別生乳課の山下職員から、抗

地区内に住む奥さま方の「知りたい！」という声に答え、女性の方を対象に農協と女性部が主催の生乳抗生物質検査キット説明会が3月19日(水)、団地センタートレーニング室にて開催されました。



実際に生乳を使って検査をしました

生物質検査キット「ミルクドクターベーター」の取り扱いについて説明されました。

中春別で使用されている抗生物質とミルクドクター

質とミルクドクターにおける反応が資料にて説明され、キットの使用方法を実際に地区内から持ち寄られた生乳を使って実践しました。検査時間は5分程度となっており、ローリー車の抗生物質事故を未然に防ぐため、バルクやローリー車の生乳中抗生物質の検出に使用されます。



# 1年間の活動方針を確認しました

JA根室地区女性協議会第58回通常総会  
平成26年度JA根室地区女性協議会幹部部員研修会



各農協から女性部代議員が出席されました

JA中春別 総会終了後、JA根室地区女性協議会幹部部員研修会が開催され、平成25年度フレッシュミズの主張で優秀賞作品がJA道東あさひ女性部西春別支部佐藤瑠衣さんより発表されました。続いて、JA道東あさひ女性部根室支部の矢部祐子さんより平成25年度北海道女性協議会海外視察研修の報告会が行われました。

JA根室地区女性協議会の第58回通常総会が3月25日(火)、根室農業会館で開催され各農協から女性部代議員ら関係者が出席しました。

総会では、平成25年度事業報告並びに収支決算、平成26年度事業計画(案)並びに収支予算(案)の設定、平成26年度会費の賦課徴収法が、満場一致にて可決承認されました。

また、役員改選は次の通りです。

会長 畠山 友子

副会長 熊谷 幸子

JA中春別

JA標準

監事 長谷川希美

JA中春別

大内 洋子

JA道東あさひ

齋藤 道子

JA中春別

## 繁殖管理の問題点、疑問などをスライドを見て説明

乳牛繁殖に係る勉強会

JA中春別青年部(松井和孝部長)では、2月27日(木)北平系会館にて、根室地区NOSAI事業部損防検診課・櫻井直人氏を講師に招き、



スライドを見ながら繁殖管理などの説明をする櫻井氏



青年部員16人が参加のなか、開催されました。

繁殖管理の問題点である、発情がわからないことや受胎率が上がらない、分娩時・分娩後の事故が多いことなどが説明され、発情の見逃しでどれくらいの損害になるかやエコー検診のスライドショーを見せていただいた後、普段感じている疑問点などを質問するなど今後の経営に大きく役立つ勉強会となりました。



# 第6期みらい塾受講生をご紹介します

1年間みらい塾生として農協運営事業を始め、酪農技術、農業機械修理、視察などをとおり経営管理を勉強する皆さん。



えんどう こうき  
遠藤 貢紀

豊原地区

遠藤均組合員後継者

生年月日

平成3年6月19日(22歳)

みらい塾に応募した理由

家に入るにあたり、農協組織について学びたいと思っただから。

趣味

音楽鑑賞

好きな言葉

「タダ」

将来の夢

安定した経営を行う。

皆さんに一言

1年間何かとお世話になるかと思いますが、よろしくお願ひします。



きはら なおき  
木原 直紀

豊原地区

木原誠組合員後継者

生年月日

平成4年1月28日(22歳)

みらい塾に応募した理由

農協職員さんと同年代の後継者との交流をするため。

趣味

車、スポーツ

好きな言葉

「食べ放題」

将来の夢

楽農経営、搾れる草地を作りたい。

皆さんに一言

よろしくお願ひします。



はやし つねお  
林 恒雄

美原地区

林博之組合員後継者

生年月日

昭和63年3月10日(26歳)

みらい塾に応募した理由

後継者としての心構えを身につけるため。

趣味

あまりお金のからない遊び

好きな言葉

ケセラセラ

将来の夢

幸せな家庭を持つ

皆さんに一言

ご指導、ご鞭撻よろしくお願ひします。



さとう かずゆき  
佐藤 一幸

美原地区

佐藤信吉組合員後継者

生年月日

昭和61年4月28日(27歳)

みらい塾に応募した理由

農協から来た応募用紙を見て。

趣味

バイク

好きな言葉

適材適所

将来の夢

安定した生活

皆さんに一言

頑張ります。



おの ようへい  
小野 陽平

中春別地区

小野栄一組合員後継者

生年月日

平成元年6月13日(24歳)

みらい塾に応募した理由

酪農経営するにあたって、勉強になると思っただから。

趣味

スポーツをする事、見る事

好きな言葉

笑顔

将来の夢

乳質の良い牛乳を搾る

皆さんに一言

未熟者ですがよろしくお願ひいたします。



# 第5期みらい塾 受講生の修了レポート紹介

1年間みらい塾で学んできたことや体験などが寄せられましたので掲載いたします。

## みらい塾全講習を終えて



増岡 耕平

みらい塾に入講して1年

が過ぎ、全25回の講習を終えました。みらい塾を通して、農協の組織の構成、組織の内容を知ることができ、座学では総務部、購買部、営農部、生産部それぞれの課の概要、取り組みを学びました。第20回のみらい塾講座の農業税務と農業簿記についての講座では仕訳帳、

## みらい塾を終えて



宗像 卓朗

私がみらい塾を受講するきっかけになったのは、受講希望を確認する突然のF

元帳、決算仕訳などを実際に記入したことで作成方法をより理解し、貸借対照表と損益計算書を完成させることができました。視察学習では各牧場へ行き経営内容、搾乳方法等を学ぶことができました。

小西牧場では哺育育成牛は全てギガファームに預託しているため、搾乳を集中して行えると言っていました。また、搾乳機械ロータリーパーラー40ポイントを初めて見ることができ、驚きを隠せませんでした。40ポイントということは、我が家なら数分で搾乳が終わ

ってしまふことに。

根拠農業試験場では実際に圃場に行き牧草の植生調査を行い、チモシーとシバムギの違いを目で見て確認することができました。圃場ごとに植えてある牧草も違っており、見る場所によつては、圃場の色が変わっていたり、牧草が伸びていたりしていました。

共和育成牧場では、牧場内を見ることができませんでしたが哺育・育成預託内容、共和育成牧場の概要を知ることができました。講師で来て下さった皆様、農家視察で協力して下さいました。みらい塾で得た

この知識をフル活用できるよう、頑張つて行きます。今後とも何かと相談することがあると思いますので、その時はご指導のほどお願いいたします。この1年を振り返ると、みらい塾入講直後は知らない人ばかりで上手くやっていたり、とても心配でした。しかし、1回、2回と受講するたびに少しずつですが打ち解けることができ、今ではみらい塾以外でも集まるほどです。赤井さんと内藤君は、真面目でしたが、そのイメージは崩れ去りとてもユニークな人とわかりました。宗像君は、気になったことは積

りにも興味がありました。現地では3件の酪農家を訪問しました。施設の外觀は壁がなく、扇風機を牛床2つに対して1つ設置していました。壁を作り、トンネル換気をする酪農家はほとんどいらつしやらないとのことでした。餌に関しては現地で取れる牧草やサトウキビなどの自給飼料を給与している酪農家はごくわず

AXでした。前々から友人や家族から受講を勧められていたので、今回の受講を決意しました。そして、みらい塾を受講したこの1年間はとても実り多いものになりました。

受講内容は餌や施設、病気など酪農に関することだけでなく、農協のシステム

やその役割をも学ぶことができました。また、受講生が5人と少人数のため、講師や農協職員の方々への質問もしやすく、知識を効率的に得ることができました。みらい塾の締めくくりとなった酪農研修では、沖縄を選ばせていただきました。理由としては北海道と沖縄の気候条件の違い、また、北海道では自給飼料を主体

としていますが、沖縄では買い餌を主体としていることなど、場所や環境による違いを比較し、現地の方々が沖縄の環境下でどのような酪農を目指しているのかを調査したかったからです。また、沖縄県には中春別から多くの牛たちが導入されており、共進会を熱心に行っている方もいらつしやる

とのことでしたので、そち

らにも興味がありました。現地では3件の酪農家を訪問しました。施設の外觀は壁がなく、扇風機を牛床2つに対して1つ設置していました。壁を作り、トンネル換気をする酪農家はほとんどいらつしやらないとのことでした。餌に関しては現地で取れる牧草やサトウキビなどの自給飼料を給与している酪農家はごくわず



## 素晴らしい仲間と共に勉強してきた1年間

かであり、大多数が買い餌を給与しているため、夏場の乳価が約120円、冬場は約140円と北海道の乳価と比較すると、とても高いことがわかりました。今回、訪問した3件の酪農家のうち2件は共進会にも力を入れており、できる範囲で優良な育成牛を中春別か

らも導入していました。また、採卵も行っており将来的には自家育成によつて優良な牛を安定的につくつていきたいとのことでした。この1年間をともにした同期のメンバーは、みらい塾の入学当初は10代の方から30代の方まで、幅広い年齢層が集まり、緊張したの

を覚えていきます。しかし、受講を重ねるうちに会話も多くなり、最終的にはとても居心地の良い最高のメンバーになったと思います。このようなメンバーとともに、みらい塾を受講できて本当に良かったと思つていきます。みらい塾を受講するにあたっては、塾長の小湊

組合長をはじめ、理事の皆様、みらい塾に携わっていただいた農協職員の皆様、出資をしていただいた組合員の皆様、そしてお忙しい中、講習をしていただいた講師の皆様に変なお世話になりました。この場を借りてお礼申し上げます。1年間本当にありがとうございます。

ました。次代を担う後継者として、まだまだ半人前の私ですが、今回のみらい塾をきっかけに更なる勉強をきっかけにして経験をしつかり積み、将来の経営者となれるよう精一杯頑張つていきます。



坂本 正志

みらい塾での1年間はあつという間に過ぎてしまいました。

私の前職は、印刷の営業をしており酪農の事は全くわかりませんでした。

結婚をきっかけに就農し、何をしたいのかもわからずに1年間仕事しました。

そこにみらい塾のFAXがきて、自分自身の知識の向上と意識を変えるための良いきっかけと思い、入塾

を決めました。

みらい塾ではいろいろな事を学びました。酪農に関する事はもちろん、牛舎の視察や関係機関の視察、様々な所に行きました。

最初はわからないことばかりで1年間やってついていけないのか？と心配しましたが、回数を重ねるにつれて心配事も解消されました。そこには、仲間の存在があつたからこそだと思えます。

視察以外にも農協の業務内容についての講義、経営に関する事、繁殖や乳房炎などの勉強もやりました。まだまだ、分からないことばかりですが、講義の内容

を思い出しながら牛の様子を見るようにしています。

沖繩研修では3件の牛舎を視察しました。特徴としては数多くの扇風機が設置してあり暑熱対策をしておりました。また、牛舎の壁は無く風通しのよい牛舎でした。

餌に関しても購入のみでサイレージは使用しておらず北海道とは違う面も多々あり、地域によつて牛舎や餌が大きく違うことがわかりました。

今回視察させていただいた3件の牛舎共、中春別地域から購入された牛がいることに驚きました。今回みらい塾で素晴らしい

仲間と出会えたことが、本当に良かったと思います。

みらい塾には違う地域の後継者と出会えるチャンスがあり、情報交換や交流の幅も広がるので良いきっかけになると思います。

みらい塾で本当に貴重な経験をさせていただきました。講義で教えていただきました講師、普及員の皆様方、農協職員の方々ご指導に感謝いたします。本当にありがとうございます。この1年間、みらい塾で学んだ事を自分のいる牛舎で生かせるように日々の仕事を頑張つていきたいと思えます。



沖繩県の酪農家を視察研修



# 一歩へと一歩をふみ出す

中春別小学校  
卒業式



校長先生から一人ひとりに卒業証書がわたされました

新しい制服に身を包み緊張した面持ちの卒業生のみなさん

お父さん、お母さんへ  
「育ててくれてありがとう」と  
卒業証書を手渡しました

3月18日(火)、18人の生徒が中春別小学校を卒業されました。着なれないまだ大きな制服を身にまとい、卒業生が入場。一人ひとり名前を呼ばれると、「ハイ！」と大きな声で返事をし、校長先生から卒業証書を受け取り、握手を交わしました。

会場に来ていた卒業生の保護者には、そのまま卒業証書が生徒から手渡され、「育ててくれてありがとう。これからもよろしくおねがいします」と感謝の気持ちが伝えられ、目に涙を浮かべるお父さん、お母さんの姿が見受けられました。

学校長式辞では、飯田校長先生から「履き物を揃えるときもそろろう。心がそろうと履き物もそろろう。脱ぐときに揃えておくと履く時心が乱れない。誰かが乱れておいたらだまって揃えてあげよう。そうすればきっと世界中の人の心も揃うでしょう」と長野県のお寺の和尚さんが、戦争孤児を預かっている時に作った詩と共に卒業生へメッセージが送られました。

最後のお別れのことばでは、在校生から卒業生一人ひとりに学校生活での思い出や感謝の言葉が贈られ、元氣いっぱいには式歌を歌った後は思い出いっぱい学び舎を後にしました。



お母さんに卒業証書と一緒に感謝の気持ちを伝えました



在校生からお別れの言葉が贈られました



思い出多い6年間に別れを告げました



第86回卒業証書授与式



# 学び舎を後に次のステ

## 中春別中学校 卒業式

どこにいても一人ではない、  
悩んだり、悲しい時は  
中学校生活を思い出して！



夢の実現に向け次のステップへ一歩踏み出した卒業生の皆さん

3月13日(木)、中春別中学校では第47回卒業証書授与式が執り行われました。在校生や先生、保護者が見守る中、入場された24人の卒業生。一人ひとり名前が呼ばれると卒業証書を受け取り、校長先生と握手を交わしました。

学校長式辞では、「皆さんは夢の実現に向け一歩踏み出すことがあります。中学校では気持ちの優しい人ばかり、海に例えると穏やかな静かな海。しかし、新しい場所では波が高く、渦巻く荒れた海を経験しなければなりません。そんな時は自分を見失わず、一人で悩まず誰かに相談し、解決に向けてどう切り開いていくかが大切です。3年生との思い出の歌、全校合唱で歌ったゆずの歌詞にもあるように、どこにいても決して一人ではない事をこの歌を歌い、思い出して中学校生活を振り返ってください」と卒業生に心の込められたメッセージが送られました。

在校生送辞では在校生を代表して、2年生の竹田修哉くんから学校生活や部活動での出来事と共に3年生との思い出を振り返り、卒業生答辞では八谷友季野さんが代表し、3年間過ごした仲間達や在校生、先生たちへ感謝のメッセージが送られました。



卒業生代表として答辞を述べる八谷友季野さん



在校生を代表して送辞を述べる竹田修哉くん

校長先生から卒業証書がわたされました



# 営農対策情報

根室農業改良普及センター

## 春先の草地管理について

春先の草地管理は1番草の収量やサイレージの品質に大きく影響を及ぼします。ほ場管理をしっかり実施して高品質な牧草を収穫しましょう！

### 1 早春の施肥について

チモシーは萌芽期に分げつ茎(新しい芽)を形成します(写真1)。これが成長して1番草になります。分げつ茎がたくさん作られるほど1番草の収量は多くなります。



写真1 萌芽期の分げつ茎の形成

図1は施肥時期が1番草収量、有穂茎数に及ぼす影響を示したものです。5月

上旬に施肥した時が、茎数が多く1番草収量が最大となり、施肥が中、下旬と遅れるにつれて収量が減少するのがわかります。

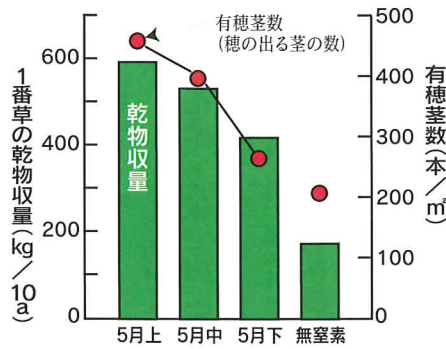


図1 早春の施肥時期が1番草収量、有穂茎数に及ぼす影響 (根室農試1986)

根室管内の萌芽期は4月下旬頃です。萌芽期から幼穂形成期までの施肥は1番草の出穂茎数を左右します。天気や草地の状態によっては作業が遅れてしまう場合もあります。できる限り早めに施肥を行いましょ！ある農場ではより早く施肥するため、通常使用する散布機の外に、昔使っていた軽い小型ブロードキャスタを持つています。土がまだ軟らかい状態でも草地に入れるため、軽いブロードキャス

タを使用する工夫をしているそうです。

### 2 パスチャーハローの活用

パスチャーハローは堆肥の塊や前年の2番草収穫後に伸びた残草の枯れ草を、ほぐして散らす役割があります(写真2)。堆肥の塊をそのままの状態に放置すると、その下にある牧草は枯れてしまいます。また、堆肥の塊や枯れ草が1番草収穫時にサイレージに混入すると、発酵品質に影響を及ぼします。施肥前の4月中旬にパスチャーハローを活



写真2 枯れ草堆肥塊を散らす

用してみてはいかがでしょうか？

### 3 草地、作業機の再確認

草地に入れるようになったらスムーズに作業を進められるように今からトラクタ、作業機の点検整備を実施しましょう！(写真3)。

また雪解け後には場のゴミや、鹿の角が草地に落ちていたり場合があります。トラクタや作業機を壊してしまう原因にもなりかねません。春一番に草地の見回りをを行い、異常がないか確認しましょう！



写真3 今一度作業機の点検を！

農作業事故には十分気を付けて作業を進めて下さい。



# 自給飼料基盤強化に向け取り組む

良質粗飼料生産利用対策委員会研修会



物理性改善（心  
土破碎、エアレ  
ーション）、追  
播（作耕、穿孔）  
も年間800ha

良質粗飼料生産利用対策委員会（伊藤一吉委員長）では、3月4日（火）に団地センタートレーニング室にて、道東あさひ農業協同組合、営農センタ―長・小島友喜氏を講師に招き、「植生改善の取り組み」について出席者56人のなか開催されました。

J A道東あさひでは、平成23年より草地植生改善5か年計画を掲げ、草地植生の悪化の問題に関し、自給飼料の栄養価を高めるため、自給飼料基盤強化に向け取り組んでいます。事業費の3分の2の助成を行い、負担軽減を図っており、補助事業と併せると年間4・5%以上の更新率です。

1年目では、除草剤散布や心土破碎については個人要望で対応しましたが、やはり雑草が多くなるとの事から2年目以降は必須にしました。これにより収量も比較的伸びたとのこと。また、草地更新だけでなく、草地活性化にも力を入れており、

ほで行っています。  
**牧草の種類や  
播種量を検討**

今後の課題としては、牧草の種類や播種量の検討、経済的効果の整理が必要であるとのこと。更に農業新聞などでの情報発信を継続的に行っていく、更新率の向上に努めていくとのことでした。



# “安心、安全な生乳生産”のために

バルク乳抗生物質検査  
キット取扱い説明会



良質乳生産推進委員会（西川寛稔委員長）では、3月4日、良質粗飼料講習会に続いて、バルク乳抗生物質検査キット取扱い説明会を昼、夜の2回にわたり製造元、販売元各担当者により模擬サンプル

**出荷事故を未然に防ぐために**

ミルクロリー汚染事故が発生しているため、生産者全戸を対象に検査キットを配布し生乳集荷前に自主的に検査をしていただき、未然に残留乳の出荷事故を防止することを目的として取扱い説明会を開催しました。

を使用し、実践を交えた説明会を開催いたしました。

当日は、昼の部44人、夜の部18人の生産者の出席があり、

中春別ヘルパー利用組合のヘルパーさんにも出席していただき熱心に受講していただきました。現在、全戸配布に向け各生産者宅を訪問しておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

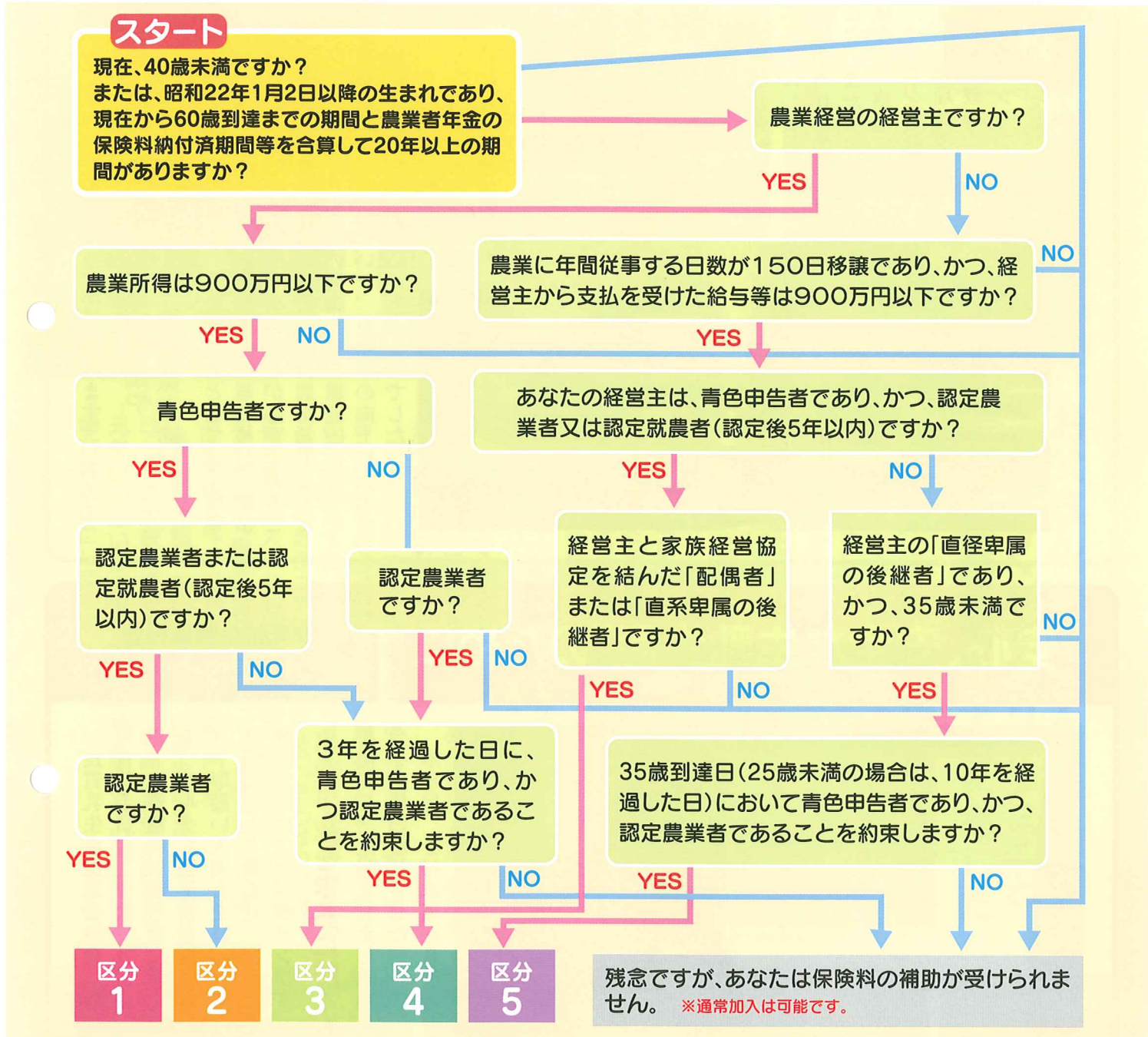


# 農業者年金 のご案内

農業の担い手には、手厚い政策支援(保険料の国庫補助)があります。保険料補助は次の3つの要件を満たす方が対象です

- ①60歳未満で保険料納付期間が20年以上見込まれること
- ②必要な経費等を控除した後の農業所得(配偶者、後継者の場合は支払いを受けた給料等)が900万円以下であること
- ③下記の区分1~5のいずれかに該当する人

あなたにあった国庫補助金はどれでしょう? 国からどの保険料の補助が受けられるか確認してみましょう



区分	必要な要件	国の補助する額	
		35歳未満	35歳以上
区分1	認定農業者で青色申告者	10,000	6,000
区分2	認定就農者で青色申告者	10,000	6,000
区分3	区分1(または区分2)の者と家族経営協定を締結し経営に参画している配偶者や後継者	10,000	6,000
区分4	認定農業者または青色申告者のいずれか一方を満たす者、3年以内に両方を満たすことを約束した者	6,000	4,000
区分5	35歳まで(25歳未満の場合は10年以内)に区分1になることを約束した後継者	6,000	

\*保険料の国庫補助を受ける期間の保険料は2万円固定され、加入者が負担する保険料は2万円から国庫補助額を差し引いた金額となります。

詳しいお問い合わせ・ご相談は、JA中春別営農振興課まで ☎0153-76-2241



4月25日<sup>金</sup>

# ミルク王国営業始めます



別海町の牛乳をふんだんに使ったソフトクリームで、当地区の牛乳も使用しており、今年はバニラ・チョコ味の他にマスカルポーネとキャラメル味を週替わりでお楽しみいただけます。『甘すぎないサッパリとした味』とお年寄りから子どもまで広くご好評いただいております。商品はソフトクリーム・サンデー・アイスクリーム・シェイクなど豊富なメニューを取り揃えております。

お近くをお通りの際にはお気軽にお立ち寄りいただき、自慢のソフトクリームの味をぜひご賞味下さい。



- 営業期間 4月25日～10月中旬
- 営業時間 4月～5月… 午前10時から午後5時まで  
6月～8月… 午前10時から午後6時  
9月～10月… 午前10時から午後5時
- 毎週火曜日は機械洗浄のため通常営業時間より1時間早く閉店となりますのでご了承ください。

## INFORMATION



### 100種類以上の野草・野菜・果物のチカラ

栄養機能食品(ビタミンB12)

## 野菜酵素 青汁

自然のチカラを  
ギュッとこの1箱に

甘みのあるおいしい抹茶風味の青汁に  
植物由来の野菜酵素をプラス

### 商品の特徴

#### 1. 5種類の青汁原料を使用

- ・栄養価の高い大麦若葉の新芽のみを選別し、ぜいたくに使用しています。
- ・そのほかに、ケール、ゴーヤ、桑の葉、明日葉も使用しています。

#### 2. 108種類の野草・野菜・果物・海藻類を発酵させた食物酵素を配合

#### 3. お茶感覚で楽しめる抹茶風味



商品のお問い合わせ・お求めは  
JA北海道厚生連 配置薬課  
0120-99-4193  
またはお近くのJA配置薬推進員までどうぞ。

●1箱 3g×31包(1か月分)

### ●こんな方に おすすめします

- ・食生活が偏りがちな方
- ・生活習慣が不規則な方
- ・便秘気味で毎朝すっきりしない方
- ・美容と健康が気になる方

### ●お召上がり方

- ・1包を100～150ccの水またはお湯に溶かし、1日1～3包程度を目安にお召上がりください。
- ・牛乳やヨーグルトに混ぜてもおいしくお召上がりいただけます。

おいさが違います  
ぜひ、お試しください

●インターネットからもご注文いただけます。キーワード検索



### 【酪農経営科】農業クラブOB会入会式

2月28日(金)、卒業式より一足早く、農業クラブOB会入会式が本校体育館で行われ、今年度の卒業17人が新たにOB会に加入しました。



入会式では、小椋事務局長より「OB会入会に対するお祝いと別海高校酪農経営科に対する応援団として少しでも協力してください」と激励の言葉をいただきました。新入会員を代表して畠山政貴君が「これまで農業クラブ行事で支えてもらい感謝しています。これからは卒業する酪農経営科の行事に少しでも力になれるよう頑張ります」と決意を表明しました。

(文責:鈴木 新)

### 【酪農経営科】鶏の解体実習!

例年3月に行っている恒例行事“鶏の解体実習”が3月13日の木曜日1~4校時の時間行われました。今年度は、1年生の酪農経営科の畜産、農業と環境の授業で行いました。町内の伊藤養鶏場さん(上春別)から卵を産まなくなった雌の鶏を提供してもらい実施しています。今回は5羽鶏を使って行



いました。解体の手順・方法、消化器の構造や、生殖器のしくみなど一連の解体作業を行いながら熱心に取り組みました。また、理科の先生方の協力で解体した鶏の血液を、顕微鏡で拡大し赤血球や白血球を見ることができました。解体を体験した生徒は「命の大切さを感じ、畜産物を食す事に感謝していました」

(文責:鈴木 新)

### 【経営面接指導】

2月20日(木)2年目学生の経営面接指導が実施されました。学生は自家の1年間の酪農経営(組合員勘取引や資産台帳の変化・追加など)を経営管理ソフトを用いて



経営面接指導の様子

月毎に入力し、年度末に決算を行い、損益計算書、期末貸借対照表と乳検データを元に、総合的な分析を行い、資料を作成し、面接に臨みました。根釧農業試験場、根室農業改良普及センター、JA道東あさひ、中春別農業協同組合から講師をお招きし、助言・アドバイスをいただきました。学生達は1年間の実績を元に、修了後の酪農にかける思いや夢を語り、講師の提言・アドバイスに感銘を受けていました。

### 【修了証書授与式挙行】

3月10日(月)に本校において第41回修了証書授与式が挙行されました。各地区から日々登校してきた修了生8人が、在校生・教職員・来賓の皆様に見送られ2年間の課程を修了しました。修了生代表の栗野伊久美さんは「専攻科で学んだことを糧に前に進んでいきます。」と堂々と答辞をしました。



第41回修了証書授与式

### 【基礎研究発表会実施】

3月18日(火)に基礎研究活動発表会が実施されました。5人の1年目学生が1年間の自家経営について繁殖成績、乳量乳質、土壌分析の結果などをまとめ発表しました。学生代表の佐野さんは、「今回の発表で、改善すべき点が明確になったので、次年度の修了研究や今後の経営に一助にしたい」と感想を述べていました。今後も継続して自家の課題解決学習に取り組み、経営者・酪農従事者としてのスキルアップにつなげてくれればと思います。



基礎研究発表会

### 【農業特別専攻科とは?】

農業特別専攻科とは、自家で働きながら学校で農業の理論を学ぶ課程です。このような課程は現在全国に5校しかありません。本校では牧草の収穫時期には家で実践を、春・秋・冬は学校に通学して理論を学びます。また、登校時間は10時45分から14時30分までとなっていますので、毎日朝夕の仕事ができるようにカリキュラムが組まれています。酪農専門科目は土壌・牧草・乳牛飼養・乳牛繁殖・経営等の授業を開講しています。また、農業関係機関の専門家(獣医師・普及指導員など)の講義もあり、地域で起こっている問題や最新の農業情勢を学ぶことができます。2年目学生には海外酪農研修(選択授業・ニュージーランド)があり、毎年数名の学生が出發しています。この研修では約2カ月間1人1農場で実習を行いますので、酪農に対する幅広い見識を養い、人間性が高まる研修となっています。また、2年目の学生全員には修了研究活動(必修・大学の卒業研究のようなもの)があり、自家の詳細な経営概況やこれからの課題について理解を深め、問題を解決する力を身に付けます。このように本校専攻科は地域に密着した教育と資格取得(家畜人工授精師等)を含めた幅広い教育を実践していますので、興味のある方は是非ご来校ください。



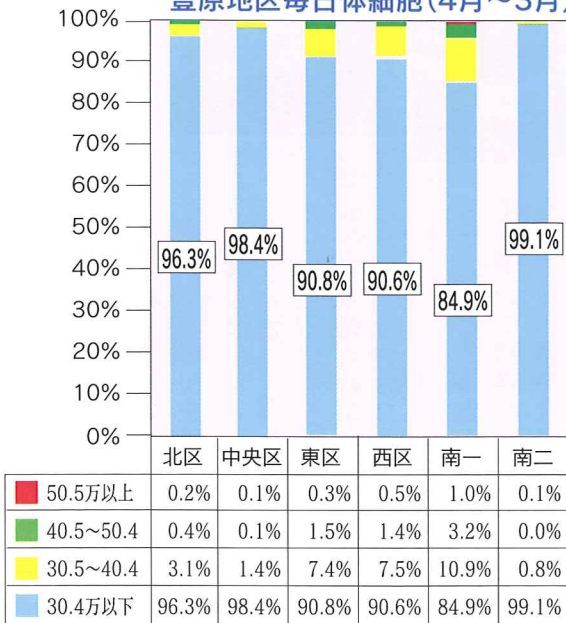


生乳汚染事故を無くそう！

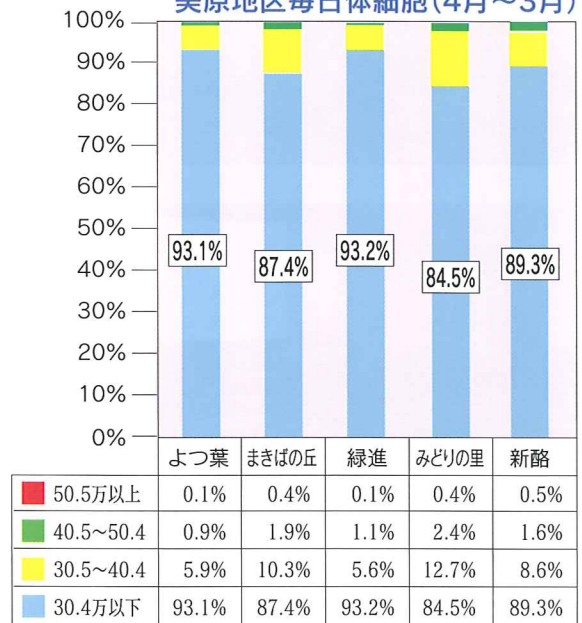
- 抗生物質混入事故…………… JA中春別発生件数 6件 管内合計では16件です。
- 生菌による汚染事故…………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では2件です。
- 異物混入、加水による汚染事故…JA中春別発生件数 0件 管内合計では2件です。
- 異臭、異常風味による汚染事故…JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 血乳による汚染事故…………… JA中春別発生件数 1件 管内合計では1件です。

**雪解けも進み生乳処理室、牛舎周辺の環境はどうでしょうか？  
安全で美味しいミルクのためにも環境美化にもご協力を!!**

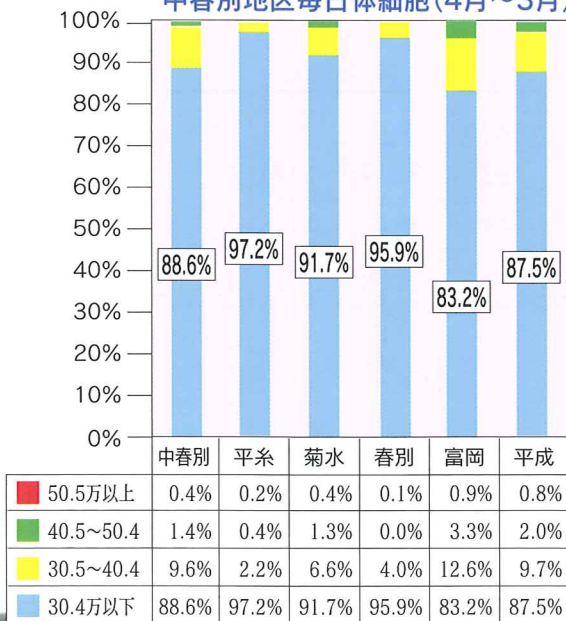
豊原地区毎日体細胞(4月～3月)



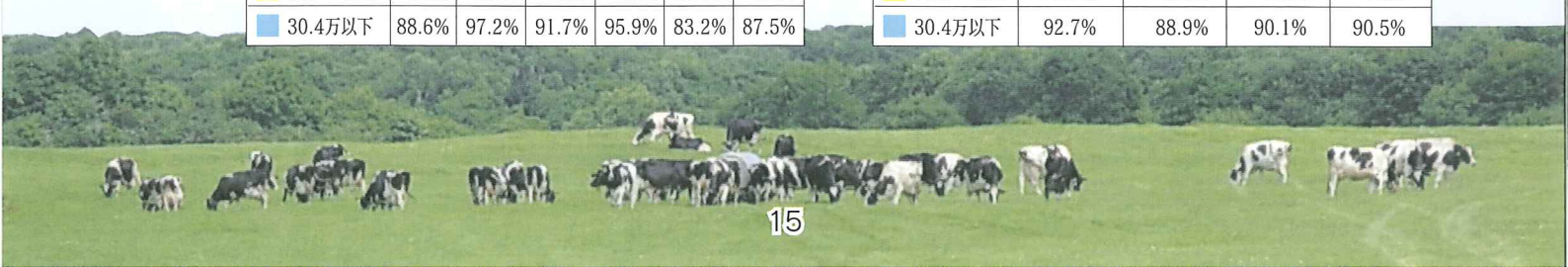
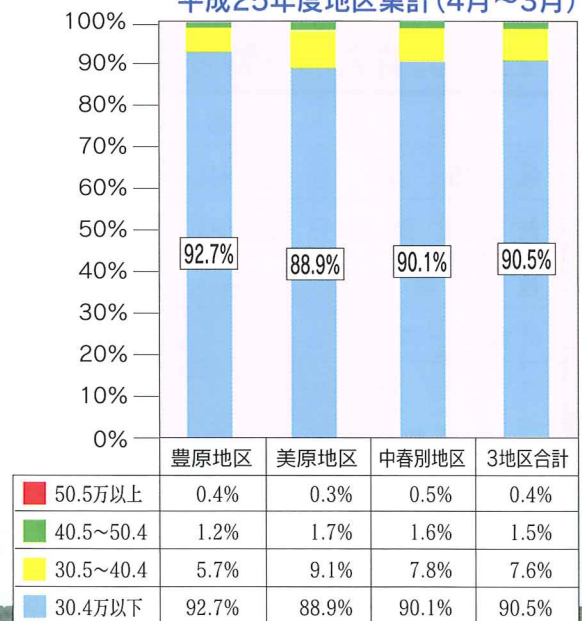
美原地区毎日体細胞(4月～3月)



中春別地区毎日体細胞(4月～3月)



平成25年度地区集計(4月～3月)





# 「草作りではなく、牧草作り」

3地区酪農振興会  
合同講習会



牧草に大事な土壌のphについて説明をする五十嵐氏



講演をする五十嵐氏



松本氏による講演

3地区酪農振興会では、3月5日(水)地センタートレーニング室にて、42人の参加者のもと合同講習会を開催しました。午前中は講師に酪農総合研究所酪農研究グループ研究顧問五十嵐俊賢氏を招き、「草作りではなく、牧草作り」と題

草地更新の目安、  
播種時期についての講習  
し、牧草に求められる特徴や牧草に大事な土壌のph低下による影響などを説明いただき、また、草地更新の目安や播種時期などについて講習いただきました。



松本氏の講演に参加者も真剣に聴きっていました

午後からは、雪印種苗(株)技術推進室・松本啓一氏を講師に招き、「昨年度産グラスサイレージ1番草の傾向と対策」と題し、昨年度産サイレージが高水分であったことや、給与切り替え時期に乳量が減ったという傾向があったとのことでしたが、発酵品質は年々良くなってきているとの報告の後、高水分サイレージや刈遅れサイレージの給与による影響や今後の対策について講習いただきました。また、浜中農協コントラにおける、優良サイレージ調整事例についての報告も行われました。

## 2月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

## 2月分乳代支払単価

				単価	算出基礎	支乳	払	前	年	差	項	目	単価(円)/(kg) %	
乳脂肪分				800.844		32.00		32.17		-0.17	乳脂肪分①		32円00銭	
無脂乳固形分				505.085		44.47		44.30		0.17	無脂乳固形分②		44円47銭	
補給金				4.2693		4.27		4.99		-0.72	補給金③		4円27銭	
計画チーズ奨励金											チーズ奨励金④			
乳質単価	生菌数	ランク1	2	281,157,107.6kg		3.72	3.71	0.01				脂肪率	全道	4.00%
		ランク2	0	5,224,610.6kg								農協	4.03%	
		ランク3	-3	59,832.6kg								無脂固形分率	全道	8.80%
	体細胞数	ランク1	2	242,957,560.2kg		農協	8.74%							
		ランク2	1	23,681,284.8kg		成分乳価	全道	80円74銭						
		ランク3	-2	3,167,142.7kg		①+②+③+④=⑤	農協	80円68銭						
合計						84.46		85.17		-0.71	乳質乳価⑥	全道	3円72銭	
											乳代合計	全道	84円46銭	
											⑤+⑥	農協	84円45銭	
												差異	-1銭	



## 議案

1. 出資金の減口及び組合員資格の変動について
2. 平成26年度役員と組合の取引基準について
3. 固定資産の処分について
4. 外部出資の増口について
5. 平成26年度貸付金利率の最高限度額について
6. 平成26年度信用供与等の限度額の設定について
7. (有)別海町酪農研修牧場への資金貸付について
8. 個人情報保護に係る内部監査規程の一部改正について
9. 平成26年度営農年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について
10. 平成26年度草地畜産基盤整備事業(草地整備型)道営草地整備事業に係る事業計画について
11. 平成26年度自給飼料生産性向上対策事業の実施について
12. 平成26年度良質乳用牛確保維持対策事業(案)及び平成26年度育成牛維持確保対策事業(案)について
13. 生乳生産維持向上乳牛導入支援事業(案)について
14. 料金料率の改定について
15. 生乳抗生物質混入事故補償互助会規程の一部改正について
16. 平成26年度職員給料表について
17. 平成25年度期末賞与の支給について
18. 平成26年度職員給与の定期昇給について

## 報告事項

1. 組合員の加入について
2. 組合員の脱退について
3. 平成26年度試用採用職員について
4. 平成25年度12月末定期監査報告書について
5. (社)北海道農協経営審査協会による内部審査報告書について
6. 平成26年度共済担保貸付利率及び貸付要領の改定について
7. 平成26年度理事報酬額の諮問に対する答申について
8. 平成25年度2月末営農生産関連実績について
9. 畜産収益力向上緊急支援リース事業及び飼料自給力強化支援事業需要額について
10. 平成25年度草地畜産基盤整備事業(草地整備型)道営草地整備事業に係る自己負担金の精算について
11. 平成25年度草地生産性向上対策事業(農協糞尿活用草地整備事業)に係る自己負担金の精算について
12. 平成26年度(前期)JA中春別選定種雄牛について
13. 平成26年度府県乳牛動向追跡調査の実施について

## 協議事項

1. 地区別組合員懇談会の意見について
2. 別海バイオガス発電事業に係る経過と取り進めについて

## 犬の飼い主の皆様へ ★モラルのある飼い方をお願いします。★放し飼いは絶対にしないでください!

犬の放し飼いや、リードなしでの散歩は、周囲の方に多大な迷惑がかかります。

また、人に危害を与えてしまった場合は、飼主に損害賠償が発生することにもなります。「自分の犬は大丈夫」と言う考えは禁物です。

散歩が面倒だからという理由で犬を放したり、リードをつけないで散歩させたりといった行為は決してしないようにしてください。

※放れている犬を発見したときは、町民課町民生活担当まで連絡してください。

## 【問い合わせ先】

〒086-0205 野付郡別海町別海常盤町280番地

別海町役場福祉部町民課町民生活担当 電話:0153-75-2111番 内線 1212

メールアドレス: tyoumin@betsukai.jp





ももです

みかんです

## 楽しい家族と一緒に

### 上田さん家のももちゃん・みかんちゃん

チワワ ♀ 7才

チワワ ♀ 4歳

豊原地区・上田 泰治さん家

#### ★飼い始めたきっかけ

ももは牛舎時間にひとりぼっちになる息子のために飼い始め、おかげで子供たちがさみしがって牛舎に来ることが少なくなりました。みかんはももが手入れのために行くお店で売れ残っていたところ、子どもたちが貯金を出し合って買いました。

#### ★名前の由来

こどもたちがつけました。缶詰シリーズで、ももの次はみかんになりました。次はパインかな？

#### ★PR

ももは大人しく可愛らしいワンちゃんです。みかんの特技は「熟睡」。ストーブの前であおむけに寝ている体を動かしてもまったく起きません。

2匹とも飼い主の体の上で寝ることが好きなわんちゃんです。

#### 編集後記

▼3月にたびたび見舞われる吹雪で道路沿いの雪が多く残るものの、日中の暖かい日差しが春の到来を告げているようです。

▼先月に行われた取材にて、涙ながらに行われた中春別中学校の卒業式。濃い3年間を過ごしたであろう生徒たち、1年生のころからの顔写真が体育館に続く廊下に飾られ、急成長した生徒の様子が見受けられました。卒業生は学校生活を一緒に過ごしたクラスメートとの別れを惜しむ言葉や、保護者や先生方へ感謝の気持ちを伝えると、3年間過ごした校舎を後にしました。中春別中学校は校舎の建て替え工事の真っ最中なので、旧校舎で行われる卒業式は今年で最後かもしれませんね。